



## 振り返ったこと行動に移していきましょう

副校長 持田 肇

期末考査が終わって、笑顔で下校する生徒さんのほっとした表情から、テスト期間中は気を張って真剣に勉強に取り組んでいたことが伝わってきました。フレンドシップスクールや修学旅行、運動会といった大きな行事も終わったのですが、楽しかった良い思い出に留めておくのはもったいないと感じます。ほっとしている今だからこそ、一度立ち止まって、振り返ってみることが大切ではないでしょうか。振り返る内容は、勉強のことはもちろん、集団行動や運動会の競技のこと、友達関係や部活動のこと等、色々あると思います。上手くいったことは続けていくといいのかどうか、より良い方法はあるのかどうか、上手くいかなかったとしたら何が足りなかったのか、といった様に原因を分析することが大切です。このような話になると、次々に新たなことをしていけないといけないという思いに駆られるかもしれませんが、改善といっても積み上げることばかりではなく、元のやり方に戻してみることも一つの方法だと考えます。  
※結果⇒良かった⇒原因を探る⇒同じ方法を続ける。またはプラスしてできることはないかを考えてみる⇒実行

※結果⇒悪かった⇒原因を探る⇒改善できることを考える⇒実行

振り返り方には、PDCAサイクルをはじめ、OODA、STPDなど色々な方法があるようですが、大切なことは、考えたことを行動に移すことだと思います。

次のスタートはもう始まっています。早速行動に移せるといいですね。

さて、学校支援本部高南会が「期末テスト対策自習室」を開催してくださいました。毎日40人程度の生徒が参加して学習していました。仲間といっしょに頑張ることを通して、自分も頑張ろうという気持ちが出てきたり、なんとなくあった不安な気持ちが解消されたりと、集団で活動する良さが出ていたように思いました。自習室は夏休み中や二学期のテスト前にも開催して頂けるようです。今回活用できなかった生徒さんも活用してみたいはいかがでしょうか。行動に移せるチャンスの一つになりそうです。



## 挨拶運動(小中連携教育活動)

杉三小・杉十小の校門前で中学生と小学生がともに朝の挨拶運動を行いました。高南中からは生徒会本部役員と規律委員の生徒が参加しました。

当日、本部役員と規律委員会とで杉三小・杉十小へ向かうと、昨年度以上に多くの中学生が校門前に並んでいました。「こんなに中学生いるの!？」と最初は驚きが大い様子でしたが、小学生児童・保護者の方・地域の皆様と元気よく挨拶を交わすことができました。

今年は雨の降る日もありましたが、じめじめとした空気を吹き飛ばしてくれるような、昨年以上に活気ある挨拶運動となりました。(生活指導部)



## 第1学年 FSS 「たくさんの人と交流し、社会性を養おう」

もう少し準備の時間が必要かなと不安を感じながら、当日を迎えましたが、驚いたことに、健康観察カードとしおりを全員が持ってきて、最高のスタートを切ることができました。FSSの間は、1学年の教員全員で「しおりを見て下さい」と指導し、少しずつしおりを見て自分たちで行動できるようになっていきました。田植え体験、係の仕事、レクリエーションを通して学んだ社会性を、今後の学校生活に活かせるよう願っています。

(第1学年 )



## 第3学年 修学旅行「古都をとことん楽しもう ～有終の美～」

連日ニュースで流れるのは、インバウンドで大混雑の京都の映像。そして、ドライバー問題、円安による物価高。我々3年教員は「生徒の主体的な行動」を最大の目標としつつも、混雑回避と経費節減に頭を悩ませ、例年とは違う修学旅行を目指してきました。

3年生の一番の長所とも言えるのは“仲の良さ”です。クラス関係なく、男女関係なく、まるで昔から友だちだったかのように、誰とでも仲良くできる雰囲気があります。この長所を生かし、1日目の奈良は学年全員で1台のバスに乗ることに決めました。また、3日目の京都はクラス別バス行動とし、生徒と一緒に過ごす時間を大切にしました。

最大のミッションは2日目の京都班別行動でした。大混雑の京都を電車やバスで予定通りに回れるのか？ そんな不安をよそに、事前学習を念入りに行った成果として、どの班も安全に行動し、見学地や昼食、食べ歩きなどを満喫していました。夜は宿の近くの高台寺で坐禅体験を行いました。西川先生の伝手で高台寺の和尚さんに貴重な機会をいただくことができました。

3日間を通して3年生は何を得たのか、まだ明確には分かりません。この修学旅行が友人との絆を深めるものだったり、仲間と協力することの大切さを知るチャンスだったりしたかどうかは、人それぞれでしょう。しかし、長い人生の中で中学時代を振り返った時に、この行事が心の中で楽しく光り輝く思い出として、生徒が何かに向かって頑張る時の心の支えとして存在していたら、この行事は成功したと言えるのではないかと思います。

(第3学年 )



## 運動会

### 第1学年「一生懸命走って跳んで、掛け声・係は一流を目指して」

中学校生活初めての運動会、緊張と不安もありましたが元気いっぱいに参加しました。学年種目「台風の目」では、最初は棒から手が離れてしまったりカーブが上手く回れなかったりと苦戦しましたが、練習を重ねるごとにスピードアップしていきました。大縄跳びでは、0回からのスタートでしたがみんなで声を掛け合い一致団結し、少しずつ回数を伸ばしました。ソーラン節では、始めはかけ声が出ませんでしたでしたが、三年生の力強い声と演技に触発され、当日は自信をもって踊ることができていました。また今回の運動会では、上級生の一生懸命に頑張る姿を間近に見て、来年への良い刺激になっていたと思います。

(第1学年)



### 第2学年「学年全員で作上げた充実感・達成感」

今年の運動会は、昨年の経験もあり、自分達で考え自主的に動くことができる場面が多くなりました。互いのコミュニケーションの量が増えたこと、仲間の話を聞いたこと、成功しても失敗しても、頑張る仲間にも前向きな声をかけられたこと。今何をすべきか、お互いに声掛けができるようになってきたこと。いろいろなことがあった運動会でしたが、喜びも悔しさも皆で一緒に感じ、運動会を通して集団として大きく成長できたと思います。来年最後の運動会で魅せてくれる姿がとても楽しみです。

(第2学年)



### 第3学年「心を燃やし、闘志を燃やし、脂肪を燃やした熱き運動会」

バトンパスの精度を上げるためにテイクオーバーゾーンの立ち位置まで考えたクラス対抗全員リレー、全員が同じリズムで進められるように掛け声に工夫を凝らしたムカデ競争、多く跳べるようにタイミングなど分析した大縄跳びと、各クラスで創意工夫し主体的に取り組む態度は勝ち負けよりも大きなものを生徒たちは得たと思います。また、今年の運動会は円陣を組むことが多く、絆の強さを感じられ、個々のリーダーシップも発揮した3年生の姿に来賓や地域の方々、保護者の方々からは多くの称賛の声が聞かれました。

(第3学年)



## いのちの教育

5月23日（木）全校で Make A Wish（難病と闘う子どもたちの夢をかなえる世界的ボランティア団体）の日本支部チーフアドバイザー大野寿子さんをお招きし、お話を伺いました。

「難病を抱える人のビデオを見て、夢が叶った時、両親、友達、スタッフの方たち全員が笑顔になっていた。それを見て夢を叶えるとみんなが笑顔になるのですごく良い取り組みだなと思いました。これからも病気を抱えているからという理由で夢を諦めてしまう人を少なくしていければいいなと思いました」<生徒の感想>

難病でも夢を持ち頑張っている子たちを沢山目にしたことで、「誰でも夢をもっていいんだ。」「夢を持つことは幸せなことなんだ。」と実感できる素敵な時間となりました。 （主任養護教諭 ）



### ～転任者挨拶コーナー・3回目は理科の 教諭です～

葛飾区から転勤してきました。 です。教科は理科です。教員生活も長くなり、いろいろな区を回りました。若いころは、民間企業に勤めていたこともあります。部活動は、本校では吹奏楽部の副顧問になりましたが、以前は、科学部・バレエ部・体操部・陸上部・少林寺拳法部とその時の事情でいろいろと体験してきました。

小中高と免許を持っていますが、中学校の教員を選びました、中学生は、体も心もダイナミックに成長をする時期です。子どもから大人へと変化するときです。この成長する時期にかかわれる仕事をするに誇りを感じ、また、成長期の生徒たちからたくさんパワーを貰えることに感謝しています。縁あって高南中に迎えていただいたので、地域の皆様、保護者の皆様と共に、生徒の成長のために頑張りたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いします。

### 7月の主な予定

7/1	月	全校朝礼
2	火	専門委員会 避難訓練（引き取り）
3	水	安全指導 【高南プラン】
4	木	中央委員会 【高南カフェ】
5	金	【漢字検定】
6	土	東京都知事選挙会場準備（施設使用不可）
7	日	東京都知事選挙会場（施設使用不可）
8	月	生徒朝礼 職場体験（2）始（～12日）
10	水	子小中ブロック別合同研修会（杉十小） 【高南プラン】
11	木	口腔保健（1） 【高南カフェ】
12	金	進路説明会（3）保護者会（3）職場体験（2）終
13	土	土曜公開授業 保護者会（1・2）
15	月	海の日
16	火	学校運営協議会
17	水	校内研修 【高南プラン】
18	木	大掃除 【高南カフェ】
19	金	終業式 職員会議
21	日	夏季休業日始 【数検】
22	月	三者面談始（～30日）夏季パワーアップ教室始（～23日）（8月27日・始業式）

上記の予定は、令和6年6月20日現在のものであり、今後、変更する場合があります。【 】は、希望者のみ